

令和2年9月27日(日) 日本を美しくする会

第281回 益田掃除に学ぶ会 お掃除通信

開催場所 東陽中学校 校長 城市 博明

参加者数 8名 教頭 森下 泰之

| |
|------------------------------------|
| 1、代表世話人挨拶 山崎純 |
| 今日は8名のご参加と少人数ですが、皆さん集まって頂き |
| ありがとうございます。コロナで色々な宣言が有りますが |
| 気持ちの持ちようによっては色々なやり方も考えられます |
| ある方のお話によると外出することが少なくなってご近所との |
| コミュニケーションが良くなったとか、特に若い方が地域の |
| 行事に参加されたりして、地域全体が元気が出ているとか |
| いい考え方をしてやっていけばいいのではないかと思います |
| いつも話しておりますが、明日子供さん達がトイレがきれいになり |
| なったねと喜んで頂けるように掃除をしましょう |
| 2、体験感想発表 |
| ・森 直雄さん(キューサイファーム鳥根) |
| 今日は男子トイレの一番手前の小便器を担当しました |
| 汚れていることは分かっていたのですが、尿石がなかなか |
| 取れなくて完璧にきれいににはなりませんでしたが |
| 心残りです |
| ・稲元 正敏さん(浜田市・民宿しまや) |
| 今日は女子トイレをしました。便器はとてもきれいでしたが |
| 綿ほりが多くて、どうしてだろうかと思えます。後半少し |
| 腰痛が出て困っております。それにしても綺麗になりましたので |
| 良かったです |
| ・岡本 昇太さん(浜田市・キヌヤ) |
| きょうは2か月ぶりの参加です。男子トイレの大便器を |
| 担当しましたが、使用頻度の低いトイレだったのでとても |
| 綺麗でした。尿石も取れましたし良かったのですが、終わって |
| 手洗い場の裏を見ると真っ黒になっていてこびりついた汚れが |
| 取れにくく苦労しましたがほぼきれいになりました |

| |
|--------------------------------------|
| 2、体験感想発表 |
| ・美原 善大さん(萩市) |
| 雨が降りましたので糺刈りが出来ないで今日は参加できませんでした |
| 岡崎さんから「数知」を紹介して頂き、以前は購読していたのですが |
| 止めていたところ、また読み始めましたが、お礼として稲盛さんの本を |
| 送って頂き今読んでおりますが、その中で稲盛さんが強い信念をもたないと |
| いけないこと、また細胞はひとつひとつ生きていて、宇宙と一体化して |
| いるんだというようなことが書かれております。これから残りを読みたいと |
| 思っております |
| ・城市 博明さん(東陽中学校校長) |
| 今日は本当にありがとうございました |
| トイレがきれいになってとても嬉しく思います。明日、子供達の朝の |
| 反応が楽しみです。以前からこのトイレは臭いし何でかなとは思って |
| おりましたが、今日分かったことは水の流れが悪かったためでした |
| 結局水の出を絞っていたので臭くなる訳ですね、私の責任です |
| 「脚下照願」と言う言葉が有りますが、自分の足元をよく見ないと |
| いけないことを学ばせて頂きました |
| ・山崎 純さん(益田市・キヌヤ) |
| 久方ぶりに便器の掃除をしました。隣の校長先生と一緒にしました |
| 便器が手が入りにくくてやりにくい便器でしたが、初めと比べると |
| 綺麗になりました。2時間何も考えずに掃除ができてよかったです |
| ・岡崎より |
| 毎回のように食事の準備等で現場に入り、トイレ掃除をすることは |
| 無いのですが、トイレの備品等をいつもきれいにさせて頂いております |
| 今日は尿漣しがありましたので担当しましたが、中々苦戦しました |
| 気づいたのはやはり決まった道具を使うだけでなく、色々な道具を |
| 試してみることが大切なことを感じました。時間内に綺麗になって安心しました |

| |
|--|
| 4、鎌山秀三郎相談役 一日一話より抜粋 |
| ストレスを溜めない法 |
| ストレスを溜めない方法は、嫌なことやつまらないことを持ちかえらない工夫をすることです。 |
| 忘れることは出来なくても、いつまでもズルズル引きずってあるか無い知恵です。 |
| 具体的には「なんとつまらないことをしているのか」ということを自分自身に言い聞かせることです |
| そういうことを繰り返しているうちに、引きずらないようになります。 |
| 他力本願 |
| 日本にも色々な災害が発生します。しかしその災害を、ただの災難にしてしまう人と、 |
| 幸運の輝にする人がいます。災難にする人は「我慢できない人」幸運にするのは「耐えられる人」です。 |
| 他力本願で、政府の建材援助だけにたよるよりも、現実を受け止め、そういう状況に |
| 耐えられる体質を作っていくことが大切だと思います。 |
| 5、森信三先生の教え 一語千鈞より |
| 生き方の基本 |
| ・「わが子の教育には、母親の絶大な忍耐力がある」この点こそ、わが子の教育上、おそらくは |
| 最大の秘訣ではないかと思われれます。また人間として生きる上からも、何人にとっても |
| 不可避の重要性を持つと言えましょう。 |
| ・心ある家庭で、「週に一日、全家族がテレビを見ない日」がつけられたら流石といつてよからう。 |
| つまり、「テレビ断食日」の設定である。 |
| ・人間教育で最大眼目は教師自身が二六時中腰骨を立て通すこと。 |
| 同時に教え子たちに、その種蒔きをすること。 |
| 6・平澤 興先生語録より |
| 平澤 興 一日一言より |
| 反省 |
| ・人間がその人生目標に向かって積極的情熱的に前進する限り、反省は、若人にも老人にも絶対に必要で |
| あろう。しかしこの反省は、後ろ向きの暗い反省ではなく、前向きの明るい努力と実効のある反省である。 |
| 世の中を見ると、どうも失敗で駄目になる人が多いようだが、真に大成した人は、むしろ失敗を機として |
| たくましく立上った人であって、こういう例は内外とも少なくない。 |